

# 陳情文書表

令和3年第3回神奈川県議会定例会

令和3年9月8日

陳情番号	78	付議年月日	3 . 9 . 8
件名	日本と台湾が同盟を結ぶ必要があるとの意見書を国に提出することを求める陳情		
付議委員会	陳情者		
総務政策常任委員会	*陳情者の個人情報については、個人情報保護のため、 削除しています。		
<p>〔陳情の要旨〕</p> <p>日本と台湾が同盟を結ぶ必要があるとの意見書を国に提出してもらいたい。</p> <p>〔陳情の理由〕</p> <p>現在の世界情勢はどうか。</p> <p>自由、人権、民主主義といった価値観を共有する国々と独裁主義、全体主義の中国共産党などが軍事力を背景にして弱い東南アジアの国々を強権、軍事力で抑圧し、侵略しようとしている。これが中国共産党独裁国家である。現在、台湾が危機にさらされている。</p> <p>台湾が中国に支配されたなら次は当然その先は日本である。</p> <p>現に中国は日本の領土である尖閣諸島に連日、軍船、軍艦による領海侵入をくりかえしており、占領、占拠しようとしている。台湾を防衛するということは、即、日本を防衛するという事である。中国共産党の脅威から日本を守る、自分達の子供、孫たちを守るために、日本は台湾と同盟を結ばなければならない、結ぶ必要が絶対にある。</p> <p>台湾有事は日本有事である。これが陳情の理由である。</p>			

陳情番号	79	付議年月日	3 . 9 . 8
件名	新型コロナウイルスワクチン接種の即時中止についての陳情		
付議委員会	陳 情 者		
厚生常任委員会	*陳情者の個人情報については、個人情報保護のため、削除しています。		
<p>&lt;陳情の要旨&gt;</p> <p>「新型コロナウイルスワクチン接種」を直ちに中止し、健全な社会を取り戻して下さい。</p> <p>「新型コロナウイルスワクチン」は、治験が終了しておらず安全性が確認されていません。治験期間中のワクチンを広く市民に接種することは「人体実験」と同じです。また、新型コロナによる死亡者0名の子供や若年層にはワクチン接種の根拠はなく、接種は全く必要ありません。</p> <p>安全性が確認されておらず、7月23日時点で750人以上の死亡や重篤な副反応を引き起こす「新型コロナウイルスワクチン接種」を直ちに中止することを強く求めるものです。</p> <p>&lt;陳情の理由&gt;</p> <p>令和3年6月9日時点での新型コロナウイルス感染症による死亡率(死亡者数の検査陽性者数に対する割合)は、30代以下:0%、40代:0.1%、50代:0.3%、60代:1.3%、70代:4.8%、80代以上:13.1%です。80代以上の死亡者の平均年齢は平均寿命とほぼ同じです。</p> <p>このように死亡率がごく低いにもかかわらず、国民全員に対してワクチン接種を勧める政府の方針に反対し、6月24日、新型コロナウイルスワクチンの安全性を懸念する全国の医師や議員450名が厚生労働省にワクチン接種の中止を求める連名の嘆願書を提出しました。この中で、発起人の高橋徳・米ウイスコンシン医科大学名誉教授は、厚生労働省のホームページで公表されているデータをわかりやすく説明し、「死亡率が非常に低く、感染者の80%が軽症にもかかわらず、安全性もまだ分かっていない遺伝子ワクチンを国民全員に接種させる必要があるのか疑問だ」と説明されています。新型コロナウイルスワクチン接種を受けた方の死亡や重篤な副反応は増加する一方です。インフルエンザワクチンは過去10年間(2009.10~2020.04)の接種で死亡者19名に対し、新型コロナウイルスワクチンはたった4ヵ月半で、接種後の死亡者550名以上の異常事態です。</p> <p>また、新型コロナによる死亡者0名の子供や若年層に対しても、ワクチン接種を止めようとしません。死亡者がいない以上、ワクチン接種を勧める根拠は見当たりません。このような異常な政策は、あらゆる場所で同調圧力を生み出しワクチン接種による被害を拡大する要因となっています。</p>			